



3学期がはじまりました 今年もよろしくお願いたします

雲南市立西こども園

3学期始業式には9名全員の子どもたちの元気な顔が揃いました。始業式では巳年にちなんで『がんばった分だけ力になる』という言葉信じて、3学期は『どんどんチャレンジ』を合言葉に、いろいろなことに挑戦していってほしいと話しました。また、年長児には「友達みんなの言葉に耳を傾けつつ、クラスのリーダーとして頑張ってもらいたい」とも伝えました。今学期が終わると、年長児は小学校へ進学し、年中・年少児は進級します。一日一日を大切に、楽しくて充実した学期になるように、子ども達と一緒に生活を創っていきたいと思います。



新年お茶会



新しい年を迎え、穏やか&清らかな気持ちで新学期がスタートできるようにとお茶会をしました。子どもたちはお茶を立てる音に耳を澄まして待ち、目の前に立てたお茶を置くく神妙な面持ちになって背筋を伸ばして座り、お辞儀をしてからお抹茶とお菓子をいただいていた。心も整えて気持ちの良い1年のスタートとなりました。

保育公開日(1/16)

保育公開 ～親子で手作りすごろくをしました～

今年度最後の保育公開日は絵馬やすごろくを作った楽しみました。お家の人と相談しながらすごろくの1マス製作し、みんなが作ったものを合わせてサーキット風の大きなすごろくを完成させたところ、一マス一マスは個性的、つなぎ合わせたらオンリーワンのとっても素敵なものが出来上がり、全員参加で楽しみました。



<保護者研修会>～「子どもを大切にする」ってどういうこと?～

保護者研修会も行いました。講師に島根県教育庁人権同和教育課より山崎秀雄氏を招き、お話を聞きました。

- ☆人は『私は世界で一つのかけがえのない、大切な存在だ』と感じることができると、幸せな気持ちで生きていける。
- ☆『自らの力で考え、自らの力で選びながら発達をしていく』ことができる唯一の生き物が“人”であり、もちろん子どももそうである。自分で選び、決める機会を与え、迷ったり、間違ったりする体験をたくさんさせてほしい。
- ☆『自分で決める』ということが『尊厳の基盤』と言われている。何歳でも…何歳になっても『自己決定』を大切に。

・・・という内容が特に印象的でした。

西こども園の保護者の皆さんは、普段からどの家庭も子どもたちのことを大切に思い、大事に育てておられることが伝わってきます。いつも何気なくしておられることが、どれほど今の子どもたちに安心感を与え、それが成長した時にどのように支えとなるのかを改めて知っていただいたように思います。この研修をきっかけに、もっと子どもを愛しく思ったり、保護者のみなさんも自分自身を大切にしたりして、今以上によりよい親子関係にもつながってほしいなと願いました。



☆1月のお誕生会(1/21)☆

ず～っと自分の誕生日が来るのを待っていた1月生まれの2人は喜びも倍!

さらに倍!!自分が主役の誕生会を喜び、楽しんでいました。そして1月で今年度の誕生会は最後でした。みんな大きくなりました。生まれただけで100点満点。生まれてきくてありがとう。みんなが1つ大きくなって👏👏👏。

